

## 検査内容変更のお知らせ

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。  
平素は格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。  
このたび、別掲の項目におきまして、定期的な見直しにともない検査内容の一部を変更させて頂きたくご案内いたします。  
誠に勝手ではございますが、弊社事情をご賢察のうえご了承のほどよろしくお願い申し上げます。  
敬具

### 記

#### 変更項目および変更内容

※ 詳細につきましては、次頁以降の内容をご参照願います。

#### 変更期日

平成 25 年 4 月 1 日（月）受託分より変更

#### 【お詫びと訂正】

「検査 No. 2013-04 検査内容変更のお知らせ」におきまして、一部の内容に不備が御座いました。下記の通り改めて変更内容をお知らせするとともに、お詫びいたします。

項目コード	検査項目	変更内容	新	現	検査案内書掲載ページ
5042	エリスロポエチン	検体必要量	血清0.5	血清0.5又は血漿0.5	38
		検査方法	CLEIA 法	RIA法	
		基準値	4.2~23.7(mIU/mL)	8~36(mIU/mL)	
		所要日数	2~7日	3~8日	

下線部分が当お知らせでの補足事項となります。

## 保健科学グループ



株式会社 保健科学研究所

本社／ 横浜市保土ヶ谷区神戸町 106 TEL 045-333-1661  
 仙台支社／ 仙台市宮城野区扇町 1-3-5 TEL 022-236-9345  
 中部支社／ 名古屋市西区則武新町 2-20-17 TEL 052-582-3201  
 大阪支社／ 豊中市原田中 1-2-3 TEL 06-6843-5622  
 福岡支社／ 福岡市博多区山王 2-14-34 TEL 092-452-0851

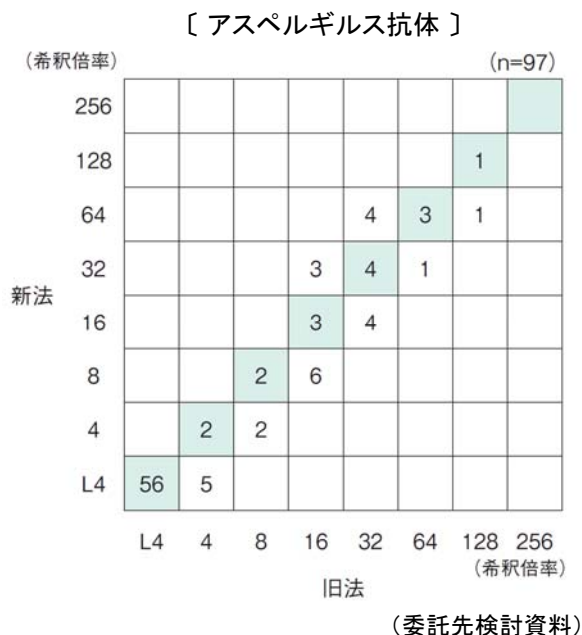
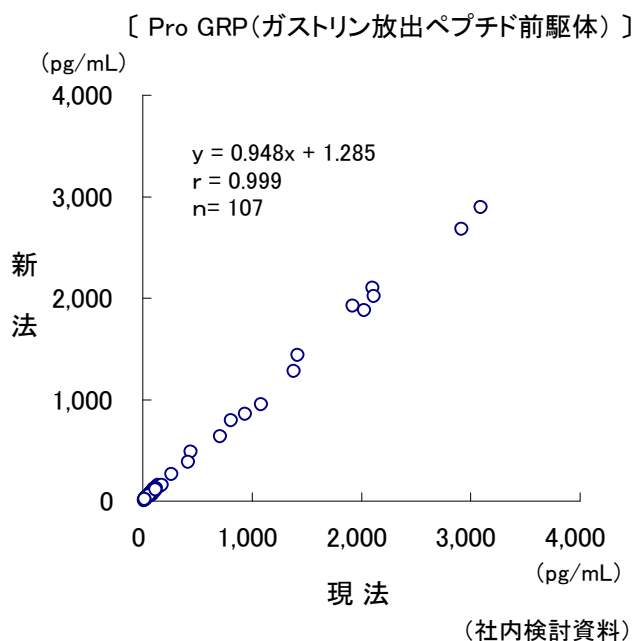
新潟臨床検査センター  
 保健科学東日本  
 日本ノーパメディカル研究所  
 いかがく  
 組織科学研究所  
 ケーアイエー細胞病理研究所  
 カスタムメディカル研究所

遠州予防医学研究所  
 日本厚生団衛生科学研究所  
 湘南医化学検査センター  
 小田原衛検  
 相模医研  
 東部メディカルセンター

◎ 検査内容を変更する検査項目

項目コード	検査項目	変更内容	新	現	備考	検査案内書掲載ページ
4071	PFD(膵機能)	検体必要量	尿5.0(投与前)及び蓄尿(6時間蓄尿)(同時提出)	尿5.0	基準値を再設定し、検体必要量については、適切な表現に変更します。	22
		基準値	70.0以上(%)	73.4~90.4(%)		
5088	副甲状腺ホルモン(PTH-Intact)	容器	容器コード:E-1	容器コード:V	専用容器から、汎用容器に変更します。	28
4429	Pro GRP(ガストリン放出ペプチド前駆体)	検査方法	CLEIA法	CLIA法	測定方法の見直しです。	43
		報告下限	5.0未満(pg/mL)	3.0未満(pg/mL)		
4707	アスペルギルス抗体	検査試薬	CF法 [Microgen Bioproducts]	CF法 [Bio-Rad]	使用抗原の販売中止に伴う抗原の変更です。	53
4006	HBe抗原	報告下限	0.00(S/CO値)	0.01(S/CO値)	報告下限の見直しです。基準値等の変更はありません。	76
4005	HBc抗体精密		0.00(S/CO値)	0.01(S/CO値)		
4236	HBc-IgM抗体		0.00(S/CO値)	0.01(S/CO値)		
4485	HA-IgG抗体		0.00(S/CO値)	0.01(S/CO値)		
4097	HA-IgM抗体		0.00(S/CO値)	0.01(S/CO値)		77
6107	結晶証明	項目名称	関節液結晶	結晶証明	名称の見直しであり、基準値等の変更はありません。	114
		報告名称	ピロリン酸Ca 尿酸Na	ピロリン酸Ca 尿酸結晶		
2152	有核細胞数	容器	容器コード:B-1	容器コード:E-1	同じ抗凝固剤を用いる“血液一般検査”等で使用する容器への統合	
2053	巨核細胞数					

▼ 現法と新法(現試薬と新試薬)の比較



◎ 検査実施ラボを変更する検査項目

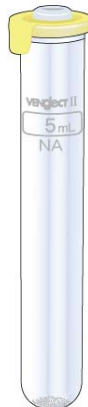
項目 コード	検査項目	変更内容	新	現	備考	検査案内書 掲載ページ		
1711	BAP (骨型アルカリフォスファターゼ)	検査場所 (略号)	保健科学研究所 本社ラボラトリー			11		
5002	成長ホルモン (GH)					25		
5369	デハイドロエピアンドロステロン サルフェート (DHEA-S)					33		
5042	エリスロポエチン					38		
4050	扁平上皮癌関連抗原 (SCC抗原)					43		
4057	HIV抗原・抗体					80		
5005	副腎皮質刺激ホルモン (ACTH)		保健科学研究所 第2ラボラトリー (*ア)		実施ラボ以外の変更はありません。	25		
5161	サイログロブリン					27		
5088	副甲状腺ホルモン (PTH-Intact)					28		
5777	NT-proBNP (ヒト脳性ナトリウム利尿ペプチド前駆体N端 フラグメント)					38		
4033	CA72-4					保健科学研究所 第3ラボラトリー (*イ)		42
4388	CYFRA21-1(シフラ) (サイトケラチン19フラグメント)							43
4048	神経特異エノラーゼ (NSE)							60
5538	抗サイログロブリン抗体 (抗Tg抗体)							61
5541	抗甲状腺ペルオキシダーゼ抗体 (抗TPO抗体)	65						
5783	TSHレセプター抗体 (第3世代)							

## ◎ EDTA-2K試験管(容器コード:E)の変更

BNP、レニン活性やHLA抗原(HLA型タイピング)などに使用する試験管を変更します。

変更点は以下の通りです。

- ① 試験管に添加されている凝固剤を「EDTA-2K」から、より一般的に使用されている「EDTA-2Na」に変更
  - ② キャップの色を「血液一般検査」等で使用する採血管と識別しやすくなるように、「紫色」から「黄色」に変更
- 尚、対象となる検査項目は、下記をご参照下さい。

E EDTA-2Na採血管	
	<b>添加剤</b> EDTA-2Na
	<b>採血量</b> 2mL又は5mL
	<b>貯蔵方法</b> 常温
	<b>有効期限</b> 2年
	<b>検査項目</b> (省略)
	<b>備考</b> (省略)

### 〔注意事項〕

- ※ 当容器を使用する「血液形態・機能検査」の受託は出来ません。
- ※ 変更期日(4月1日)以降、順次、当容器でのご提出に変更をお願い致します。

項目コード	検査項目
5005	副腎皮質刺激ホルモン(ACTH)
5019	カテコールアミン分画《血漿》
5250	ドーパミン
5450	L-ドーパ
5356	5-ハイドロキシインドール酢酸(5-HIAA)《血漿》
5355	ホモバニリン酸(HVA)《血漿》
5354	バニールマンデル酸(VMA)《血漿》
5024	アルドステロン《血清又は血漿》
5784	アルドステロン/レニン活性比
5785	アルドステロン/レニン定量比
5157	サイクリックAMP《血漿》
5320	セロトニン《多血小板血漿》

項目コード	検査項目
5026	アンギオテンシン I
5027	アンギオテンシン II
5025	レニン活性
5367	レニン定量
5570	BNP《血漿》
4429	Pro GRP(ガストリン放出ペプチド前駆体)
7301	HLA抗原(HLA型タイピング)ABCローカス
7379	HLA抗原(HLA型タイピング)DRローカス
(7714)	サイトメガロウイルス抗原(C10、C11)
5746	Whole PTH